

Shining Challenger

北海道釧路明輝高等学校
キャリア教育通信
3年次向け No.1
令和3年4月15日発行

輝ける挑戦者たれ

☆進路決定までの道のり☆

	大学・短大	専門学校	看護学校	民間就職	公務員
5月 6月 7月	オープンキャンパス 学校説明会	オープンキャンパス 学校説明会			国家一般 申込
8月		AOエントリー (6月1日以降)		求人票を見て就職を 希望する企業を抽出 夏休み：企業説明 会・就職セミナー 参加・履歴書下書	地方行政 ・保安申込
9月		専門学校推薦選 考会・推薦委員	市内4看護学校 推薦入試 選考 会・推薦委員会	就職斡旋申込書提出 就職選考会・就職 推薦委員会 → 履歴 書清書	国家1次 試験
10月	総合型選拔出願 (9月 15日以降 ※9/1以降に 変更の可能性あり) 大学共通テスト出願 (国公立大学・私大共 通テスト利用受験) 学校推薦型選拔出願 ・推薦委員会 (国公立・私 立大学、短大) → 指定 校推薦	AO入試出願 (9月1日以降) →合格 出願(10月1日以 降)、面接・小論文練習 推薦入試→合格 発表	出願 面接・小論文練習 推薦入試 → 合格発表	就職試験 (9月16日～) ※内定が得られない 場合はすぐに求人票 を見て次の就職斡旋申 込書を提出 (単願)	道職1次 試験 町村1次 試験
11月	総合型選抜→合格 発表(11月以降) 出願 (11月1日以降) 面接・小論文練習・学科 の勉強→学校推薦型選抜 →合格発表(12月1日以 降)				国家2次 道職2次 町村2次
12月			一般入試出願 受験科目の勉強・面接練習	2社応募可 (単願 限定の企業以外)	道職・町村 合格発表
1月	私大1月一般選拔出願 私大1月一般選抜 私大2月一般選拔出願 大学共通テスト(1/15-16) 自己採点→出願先検討→出願 (国公立・共通テスト利用私大)		一般入試 →合格発表	一般求人への応募可	
2月 3月	私大2月一般選抜→合格発表 国公立個別試験				

(注) 出願・合格発表の月日は2021年度入試に拠る。変更になる場合あり。

裏面へつづく

進路実現に向けて～ 情報提供・アドバイスで皆さんの進路実現を支援します

3年次生の皆さん、いよいよ進路希望を実現させる1年がスタートしました。まず、皆さんに伝えたいことは、2021年度入試から導入された新入試制度や、新型コロナウイルスの影響による予期せぬ事態を受け止め、情報収集と柔軟な対応を心がけてほしいということです。そのうえで、進路実現に向けて自分が取り組むべきことをしっかり把握して、即、実行してください。

<3年次全員共通>

- 「挨拶・言葉遣い・身だしなみ」に進路実現の意気込みが表れる。
 - 評定平均を上げる努力をする。
 - 欠席・遅刻・早退をしない。
 - 進路実現は『団体戦』～ クラス・年次全体の進路に向かう雰囲気が進路決定状況に大きく影響する。
- 進路に向かう、良い環境づくりを心がける。

<大学・短大希望者へ>

- 大学・短大選びを慎重に。学校情報や入試情報をしっかり把握する。
- 入試改革により、2021年度入試から導入された大学共通テストと多面的総合的評価入試について情報収集が必要。
- 名称変更：一般入試→「一般選抜」、推薦入試→「学校推薦型選抜」、AO入試→「総合型選抜」
- すべての入試方法で「学力の3要素」＝「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」が重視されるようになる。また、調査書や志願者本人が記載する資料（志望理由書・活動報告書・探究的な学習の成果に関する資料等）が重視されるので、高校生活で取り組んだことや身に付いた力などを表現できる材料が必要。
- 学校推薦型選抜や総合型選抜で不合格の場合は、一般選抜を受験する覚悟をもって受験科目の勉強を必ず行う。
- 模試の有効活用を。模試を受けなければ、新入試の思考力・判断力・表現力を問う問題に対応することは難しく、自分の学力や志望校への合格の可能性がわからない。受験科目で頑張るべき項目や勉強方法も模試を受けてこそわかる。

★模試の受け方★

模試の受験方法は、共通テスト模試（ベネッセ・河合塾・代ゼミ）については、大学入試共通テストで必要な科目を国公立希望者・共通テスト利用私大受験希望者が受験すること。記述模試（ベネッセ・河合塾）は、国公立2次試験の科目および私大一般受験の科目を受験すること。なお、全統模試（河合塾）は、難関大学を志望する生徒に推奨する。全国統一高校生模試は、任意とする。大学共通テスト出願者は「プレ共通テスト」（河合塾・代ゼミ）を受験すること。

<専門学校希望者へ>

- 安易に学校を決めてしまわない。入学時約100万円・卒業まで数百万円～1000万円をかけて行く価値のある学校かどうかを専門学校卒業後の就職先とその賃金などを調べて、もう一度考えよう。

<看護学校希望者へ>

- 市内4校の推薦を希望する場合は、担任と十分相談をする。（推薦は一人1回のみ）
- 一般入試のための勉強を必ず行うこと。 ○ 看護模試受験必須。看護講座を有効活用する。

<民間就職希望者へ>

- 7月から教室・進路室に設置される求人票をしっかりと調べ、自分が就職したい企業を3社～5社選ぶ。
- 就職試験は10月までは1社専願。内定が得られたら必ずその企業へ就職する。内定が得られなかった場合は、すぐに次の企業を求人票から探して出願の手続きをする。
- 事務系の就職を希望する場合、商業・情報系の資格取得の数が重要になる。
- 校内選考や就職試験、内定後のルールについて、本人と保護者が必ずしっかり把握する必要あり。

<公務員希望者へ>

- 出願手続きはすべて自分。5月頃から、自分が受験したい公務員試験の情報をインターネットで調べる。
- 1次試験は9月の同時期にあるため、どこを受験するかを注意深く決める。
- 公務員模試受験必須。講座、公務員予備校などを有効活用する。

